

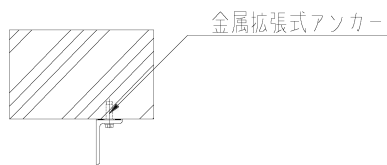
(施工例)

1. 防音パネル(ポアセル吸遮音複合パネル) : 建て込み工法

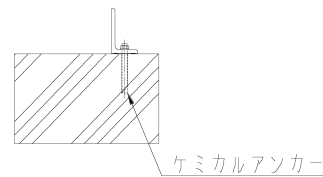
① 上下アングル (L型鋼) の取付

墨出しした位置にケミカルアンカー (金属拡張アンカー) を打設し、上下のアングルを取り付ける。

<上部アングル>

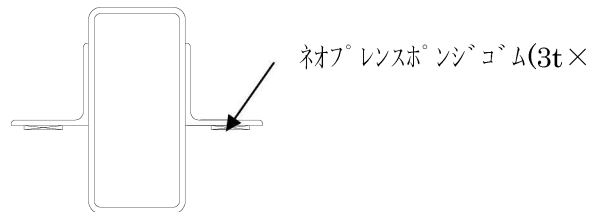


<下部アングル>

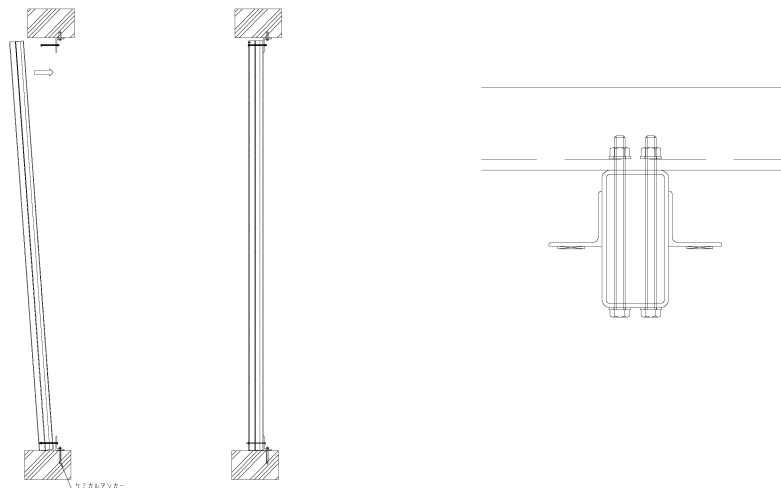


② 角柱の準備・取付

角柱には事前に L 型鋼が溶接されており、L 型鋼の内側にネオプレソポンジゴム (3t*30W : 片面テープ) を取付ます。

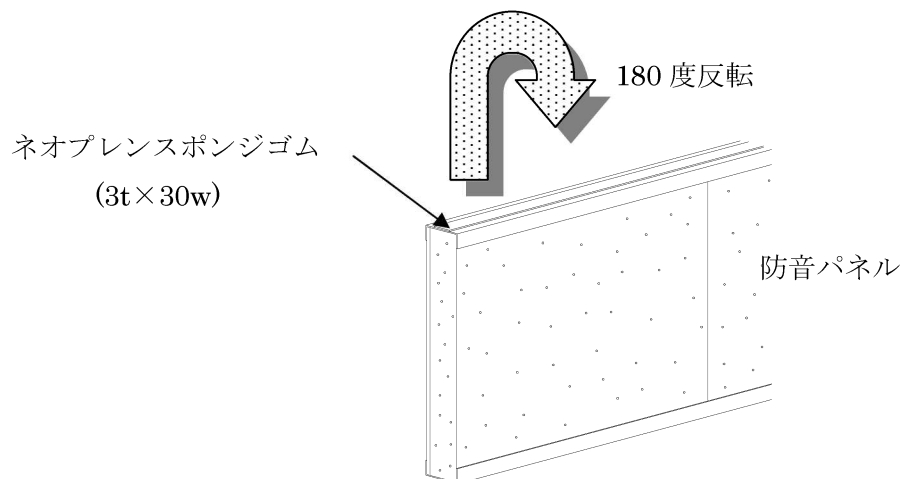


角柱を上下アングルに建て込み、六角ボルトにて連結を行う。



③ 防音パネル開梱と防音パネル天端金物（C型）にネオプレンスポンジゴムを取付ける。

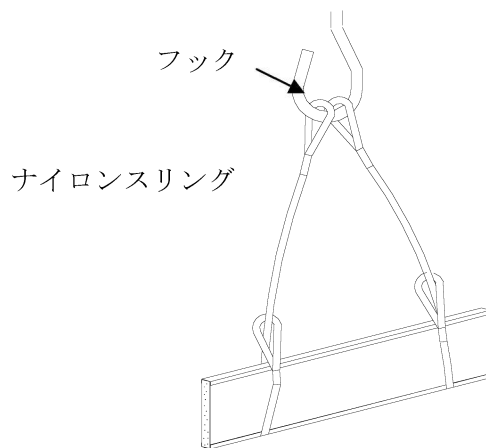
防音パネルと台木を固定しあるスチールバンドを、防音パネルに傷をつけない様に、金バサミや小型のバール等で切断します。その際に、端部の防音パネルが倒れないように、十分注意して下さい。開梱した後、防音パネル上部の天端金物(C型)の中心に、パネルを取り付ける前にネオプレンスポンジゴム（3t*30W：片面テープ）を取付ます。防音パネルを H 鋼に落とし込みする際は、ネオプレンスポンジゴムが防音パネルの下部になる様に 180 度回転してください。



④ 防音パネル建て込み

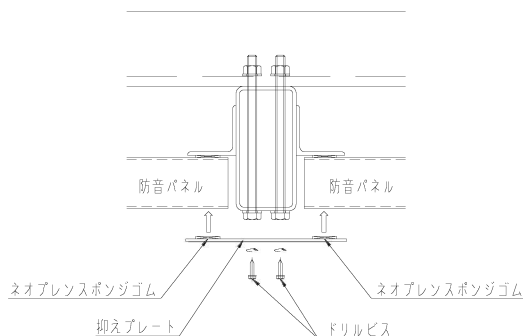
防音パネルは、ナイロンスリングを使用し、胴巻き吊りで、パネルを角柱部に誘導し、ゆっくりと建て込み、パネルが所定の位置に誘導されたら、くさびを差込み、ナイロンスリングをパネルから外します。くさびをゆっくりと引き抜きます。

- 注意： 1. 防音パネルに衝撃を与えない様に十分注意して下さい。
2. 作業が3人以上で行い、1人が落とし込む防音パネルを受ける。
3. 防音パネルを建て込みの際、防音パネルに予め取り付けられているネオプレンスポンジゴムが剥がれない様に注意して下さい。
4. 最下段の1枚目の防音パネルでライナー[t=1mm程度]を用いて、レベル調整をして下さい。
5. 防音パネルのセットは、下段防音パネルと合う様に、両サイドのH鋼のウェーブと防音パネルの隙間やポアセル面の縦目地が揃う様に1段ずつ微調整をする。最下段の1枚目の防音パネルでライナーを用いて、レベル調整をして下さい。



⑤ 抑えプレートの設置

抑えプレートは、事前にネオプレンゴムを取付、防音パネルを何段か設置したら、全面側より抑えプレートにて防音パネルの固定を行う。固定プレートはドリルビスを用いて角柱に取付ける。



* 全作業工程中、ポアセル防音パネルについて下記の点に注意

- ポアセルは、通常のコンクリートに比べ強度的に強くないため、鋭利なもの、固い物での傷つけや衝撃は注意して下さい。
- ポアセル表面にオイル等、粘性の強い物質が付着すると吸音性能の低下を招くため、注意して下さい。